

【オリエンタルコンサルタンツグローバル

日本・コートジボワール友好 交差点改良事業起工式を挙行

日本・コートジボワール友好 交差点改良事業起工式を挙行

オリエンタルコンサル
タンツグローバル

オリエンタルコンサルタンツグローバル（東京都新宿区、米澤栄二社長）が概略設計・事業計画策定等を実施した、コートジボワール国ソリブラ交差点改良事業の起工式が11月25日、コートジボワール国ダニエル・カブラン・ダンカン首相立会いの下、執り行われた。

日本・コートジボワール

ル友好交差点（通称・ソリブラ交差点）は、コートジボワール国の政治経済の中心地であるアビジャン市に位置し、国の玄関であるフェリックス・ウフェ・ボワニ国際空港に通じるディスカールデスタン通りと、行政業務地区であるプラトー・コミューンに連絡するドゴ

ール通りが交差し、流入交通が1日13万台を数えるコートジボワールでも渋滞の激しい交差点の1つ。同交差点の渋滞は、アビジャン市を中心とする国全体の経済発展を妨げるボトルネックであり、渋滞改善が国の最優先課題となっていた。

こうした背景のから、は日本国政府に対し、無償資金協力を活用した跨道橋建設を含む交差点改良事業の実施を要請し、15年6月25日の交換公文、同年7月10日の贈与契約署名を経て、今年10月21日に業者との契約を終え、11月25日の起工式に至



ダニエル・カブラン・ダンカン首相（前）

った。